

年間指導計画表

教科・科目	外国語 英語表現Ⅱ	単位数	2
		学科・学年・学級	普通科普通・創造表現コース・2学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。
使用教科書・副教材等	教科書: be English Expression Ⅱ (いっぴな書店) 副教材: be English Expression Ⅱ Workbook Orange (いっぴな書店) 総合英語 be

2 評価の観点等

観点	趣旨	評価方法	配分
a. コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	ノート, 観察	20%
b. 外国語表現の能力	事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えている	ノート, 観察, 小テスト, 定期考査	40%
c. 外国語理解の能力	聞いたり読んだりした情報や考えなどを的確に理解している。	ノート, 観察, 定期考査	20%
d. 言語や文化についての知識・理解	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。	観察, 小テスト, 定期考査	20%

3 学習計画

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点				
					a	b	c	d	
前期	4	10	Lesson 1～3 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝えるように話したり書いたりする。	授業を通して学んだことや、学校や家庭などにおける日常生活の中で学んだり経験したりしたことを積極的に活用して書いている。 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に書くことができる。 語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ったり、読み取ることができる。 「書くこと」の言語活動に用いられている語句や文構造、文法事項などについての知識を身に付けている。	○		○		○
	5	10	Lesson 4～6 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりする。	互いに協力しながら、質問したり意見を交換したりしている。 相手の発話に対して適切に応答することができる。 語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ったり、読み取ることができる。 「話すこと」の言語活動に用いられている語句や文構造、文法事項などについての知識を身に付けている。	○		○		○

後期	6 ・ 7 ・ 8	10	Lesson 7～9 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。	うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして書き続けている。 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に書くことができる。 語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ったり、読み取ることができる。 場面や状況に応じた表現についての知識を身に付けている。	○		○		○
	9 ・ 10	10	Lesson 10～12 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。	授業を通して学んだことや、学校や家庭などにおける日常生活の中で学んだり経験したりしたことを積極的に活用して話している。 その場の状況、聞き手の反応、話題、伝えようとする内容や気持ちなどに応じた適切な速度や声の大きさを話すことができる。 語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ったり、読み取ることができる。 場面や状況に応じた表現についての知識を身に付けている。	○		○		○
	11	10	Lesson 13～15 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりする。	読み手が理解しやすくなるように書いたり、書き直したりしている。 自分が伝えたいことについて、話題を明示した上で、それに関する意見やその理由を書くことができる。 語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ったり、読み取ることができる。 正しい語順や語法を用いて文を構成する知識を身に付けている。	○		○		○
	12 ・ 1	10	Lesson 16～18 多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う。	互いに協力しながら、質問したり意見を交換したりしている。 情報や考えなどについて、互いに質問したり質問に答えたりすることができる。 語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ったり、読み取ることができる。 話合いや意見の交換を円滑に行うために必要な表現や方法についての知識を身に付けている。	○		○		○
	2 ・ 3	10	Lesson 19～21 主題を決め、様々な種類の文章を書く。	うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして書き続けている。 トピック・センテンスやキーワードを適切に用いて、要点が明確な文章を書くことができる。つながりを示す語やフレーズを適切に用いて、論理の展開が明確な文章を書くことが 語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ったり、読み取ることができる。 段落におけるトピック・センテンスの働きについての知識を身に付けている。文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解している。	○		○		○
【その他】特記事項なし									